

東北 ESD フォーラム 2018

東北を ESD の輪でつなぐ

持続可能な地域・社会の創り手を育成する
ネットワークの構築を目指して

持続可能な社会の創り手の育成をめざす ESD
(Education for Sustainable Development = 持続可能な開発のための教育) を
日本各地に広げていくために。
環境省と文部科学省が民間団体と連携して
官民協働のプラットフォーム「ESD 活動支援センター」を開設しました。

そして東北地方の ESD 活動を支援するために 2017 年 7 月 3 日、
「東北地方 ESD 活動支援センター」が誕生しました。
皆さんの活動がより活性化されるよう、さまざまな主体の取組をつなぎ
東北の ESD を支援します。

本フォーラムは東北地方 ESD 活動支援センターが
ESD/ ユネスコスクール・東北コンソーシアムと共催して、
東北地方の ESD の学びの場（プラットフォーム）となることを目指して開催します。
教育関係者、行政、専門機関、企業、NGO / NPO、市民など、
ESD に取り組む・関心のある皆さまの参加をお待ちしております。



2018.2.9 FRI 13:00 ~ 17:00

参加無料、要・事前申込



TKP ガーデンシティ勾当台 ホール2

(宮城県仙台市青葉区国分町 3-6-1 仙台パークビル 2F)



主催

東北地方 ESD 活動支援センター
ESD/ ユネスコスクール・東北コンソーシアム
環境省東北地方環境事務所



後援

日本ユネスコ国内委員会 (予定)



■お問合せ・お申込み■



東北地方 ESD 活動支援センター

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 3-2-23 仙台第2 合同庁舎 1F

TEL 022-393-9615 FAX 022-290-7181 E-mail info@tohoku-esdcenter.jp





【タイムスケジュール】

- 13:00 開会
 13:05 講演Ⅰ「東北の復興を担う人材の育成とESD活動支援センターへの期待」
 小林正明氏（環境省顧問（前環境省事務次官））
 13:35 講演Ⅱ「持続可能な地域・社会の創り手を育成するESDネットワークの構築」
 及川幸彦氏（東北地方ESD活動支援センター企画運営委員長（東京大学））
 14:05 休憩
 14:15 基調報告「ESDの可能性～福島環境回復の取組を通じて～」
 小沢晴司氏（環境省福島環境再生本部長（東北地方環境事務所所長））
 14:35 東北各県からのESD実践報告「持続可能な地域の創り手の育成を目指して」
 青森県：三浦麻子氏（NPO法人青森県環境パートナーシップセンター事務局長）
 岩手県：渋谷晃太郎氏（岩手県立大学総合政策学部環境政策講座 教授）
 宮城県：浅野亮氏（気仙沼市立西瀬小学校 校長）
 秋田県：福岡真理子氏（一般社団法人あきた地球環境会議 事務局長）
 山形県：金澤裕子氏（NPO法人環境ネットやまがた）
 15:35 休憩
 15:45 ステークホルダー・パネル
 「東北の取組をESDの輪でつなぐ：東北のESDネットワーク構築への提言」
 コーディネーター：及川幸彦氏（東北地方ESD活動支援センター企画運営委員長）
 パネリスト
 齋藤修一氏（只見町教育委員会 前教育長）
 市瀬智紀氏（宮城教育大学教員キャリア機構国際教育分野 教授）
 中村隆行氏（独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校 校長）
 山岡講子氏（NPO法人環境会議所東北・専務理事）
 17:00 閉会

ESD
「持続可能な開発のための教育」
とは？

環境問題や世界の貧困
食糧問題、異文化対立
世界のさまざまな問題は
複雑に絡み合っています

環境はもちろん
地域のこ
社会のことを
総合的に考えることが必要です

豊かな自然と
命のつながりの中で
生きていることを
考えましょう

地域の伝統文化にふれ
人が自然と共に生きることを
考えましょう

私たちの子どもや孫や
その先の未来を生きる
子どもたちのことを考えて
社会のあり方や
毎日の暮らし方を
変えていきましょう

そのための学びの場
行動する人づくりの場が
「ESD」です

【会場アクセス】

仙台市営南北線 勾当台公園駅 北1番出口 徒歩1分



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



東北ESDフォーラム2018 参加申込書

氏名	
所属	
TEL	
E-mail	

ご記入いただいた個人情報厳正に取り扱います。フォーラムへの参加者把握のために使用するもので、その他の目的には使用いたしません。